

つとぶきだい

公民館報

優しく思いやり 明るく楽しい町 寿台

令和2年11月1日現在の寿台
総世帯数 1,396世帯
総人口 2,869人
男 1,348人
女 1,521人

松本市寿台公民館

〒399-0021

松本市寿豊丘649-1

TEL. (0263)58-6561

FAX. (0263)86-7964

第44回 寿台文化祭

文化祭開催

10月25日(日)に、寿台体育館で第44回寿台文化祭が開催されました。新型コロナウイルスの影響により、規模縮小・感染防止対策が行われる中、約300人余の皆さんが来場され、ステージ発表・展示作品の鑑賞・模擬店等を楽しみました。



小・感染防止対策が行われる中、約300人余の皆さんが来場され、ステージ発表・展示作品の鑑賞・模擬店等を楽しみました。



ポスターコンクール
ステージ発表終了後、引き続き文化祭ポスター表彰式が行われました。応募作品は昨年の約2倍の31作品と、多くの皆様に応募いただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。

展示発表・模擬店

展示発表では俳句や短歌、木彫りや手編み作品など16の団体・個人の作品が展示され、日頃の活動成果を発表しました。

今年は残念ながら飲食を扱う出店はありませんでしたが、展示作品をゆっくり鑑賞できてよかったという声も聞かれました。

模擬店では手作りマスクやビーズアクセサリー、手編みの靴下などの販売がありました。初めて購入する方もいれば、前回購入してよかったという方も模擬店を楽しんでいました。



<筆ペン美文字クラブ>



<紙楽の会>

ステージ発表

今年は、ステージ上での密を避け、場所を広く使いながら発表できるよう、ステージの組み立ては行いませんでした。

例年とは異なるステージ発表となりましたが、銭太鼓やダンス、吟剣詩舞などの発表に大きな拍手が起きました。

また、観客の皆さんも一緒に参加できる場面では、発表者と一緒に身体を動かす姿やマスク越しに多くの笑顔が見られました。



明善中学生ボランティア

明善中学校の生徒14名が文化祭の体験コーナーや受付、抽選会のお手伝いに参加してくれました。参加した女子生徒は「新型コロナウイルスにより、例年と違う形の文化祭だったが、手伝うことができた」という声が聞かれました。

また、中学生のボランティアについて「熱心に手伝いをしてくれたのでとても助かった」という声が聞かれました。



寿台地区防災訓練

【コロナウイルス感染防止策を考慮しながら実施しました】

防災部長 作田 弘

今年は中学生に参加して頂き避難所(体育館)で間仕切り、段ボールベッド・エアーマットなど作業訓練等を行いました。とても真剣に作業し頼もしく思いました。寿台も高齢化が進み、高齢者よりも体力のある若い世代が技術と知識を身に付けることが大事ではないかと思いました。参加された皆様に感謝申し上げます。



敬老祝賀会を終えて

四丁目町会 町会長

浅田 淑子

今年の敬老祝賀会は、コロナ禍の下感染の拡大を防ぐため、緑地帯で行うつもりでした。しかし当日朝気温が低く、急遽ふれあいセンターに場所を変え、四丁目青年会の「ふれあいフェスティバル」と合同開催いたしました。焼肉と生ビールとお弁当で1時間半程楽しみました。敬老会は対象者32名を含む、66名の出席で多いに盛り上がりました。



敬老祝賀会

東寿会 会長 小林 重見

東町会では、9月21日3密を回避するため、寿台公民館

大会議室を会場とし、椅子席でコロナ対策万全で行ない、50名の高齢者の参加のもと、長い自粛生活で顔合わせ出来なかった仲間との懇談に花が咲き、ビンゴゲームもあり、コロナ禍の中での開催に感謝の声も多々あり、健康寿命を延ばし、元気で会える事を喜び合う会となりました。

東町会敬老祝賀会

寿台秋のウォーキング
クイズラリー

寿台体育協会 理事長

松田 光陽

9月26日、27日二日間寿台体育協会主催「ウォーキングクイズラリー」を開催しました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、町会連合球技大会及び秋の体育祭を中止しましたが、地区住民の皆様へ密にならず運動できる場を提供したい、という目的で試みました。結果約140名の参加を得て「楽しかった、またやってね」と多くの方から要望を頂きました。



東町会焼肉交流会

東町会 総務部長

大久保 正幸

東町会焼肉交流会が去る10月11日(日)文化・体育、両部主催で開催されました。コロナ禍密閉など、3密を避けられる屋外での開催のため、前日までの大雨、寒さ、心配になりましたが当日、快晴無風の穏やかな中60余名の老若男女がコンロを囲み、和気あいあいの雰囲気交流と親睦を深めました。

